【自主】自ら進んで学ぶ生徒【寛容】明朗で思いやりのある生徒【挑戦】健康でたくましい生徒
～夢の実現～〈重点目標〉互いに励まし合い、目標に向かってチャレンジする生徒
原町三中だより
平成２８年８月２６日（金）第９号
発行責任者：校長　熊澤　正人
TEL　２２－３８０２

充実した力を身につける
努力を惜しまない日々を！

８１日間の第二学期のスタートにあたって

二学期始業式で生徒に伝えたこと

８月２５日（木）から８１日間の第二学期がスタートしました。お陰様で夏季休業中は事故やけがの報告もなく、９３名の生徒全員が二学期を迎えることができました。ご家庭で命と健康を守るという生活の基本を大切にしてこられたことに感謝申し上げます。以下に二学期始業式で生徒に伝えたことを載せます。

重点目標に近づく

皆さん、私が出した１年間の三つの宿題を覚えていますか。

一つ、自分はこれに自信があるといえるものをつくろう。

二つ、自分の周りの人のよろこびや悲しみを感じる経験をしよう。

三つ、あえて少し高めの目標を設定しそれを超える努力をしよう。でした。この三つのことを追求することで、今年の重点目標である「互いに励まし合い、目標に向かってチャレンジする生徒」に皆さん一人一人が近づいていけると考えています。

充実した力を身につけるために、努力を惜しまない

一学期の皆さんの生活や学習については、落ち着きがあり、意欲的で一人一人の良さがでていたと聞いています。反面、忘れ物があったり、こつこつ努力することが弱かったりするなどの課題もみられました。

二学期は作物が豊かに実るように、それぞれの学年に応じて充実した力を身につける学期であると言われます。皆さん、自分が充実して力をつけるために必要なことはどんなことでしょうか？

私は、「努力を惜しまない」ということだと考えます。

明日の用意をするより、テレビを見ていたい。人のことを考えるより、自分のやりたいことだけやればいい。宿題や自主学習はあるけれど、スマホやゲームをやっていた方が楽しい。勉強は言われたことだけやればいい、できるまで徹底することはきつくていやだ。自分で考えなくても誰かがなんとかしてくれる。皆さんの中に、「楽をしたい」「苦しいことは嫌だ」「わかっているけど、あとにしよう」などなど、こんな気持ちがでてきたらそのときこそ「努力を惜しまない」ということを思い出してください。

オリンピックの選手から学ぶ

オリンピックのテレビ中継をみて、たくさんの感動をもらった人も多いと思います。

誰しもが、高いレベルにまでいけるとは限りませんが、私達に学ぶべきものがあるとすれば「厳しくも楽しく」「粘り強く、あきらめず」努力するという選手の姿勢ではないかと思うのです。

先生方も精一杯応援します。一年で一番長い二学期が、一日一日と皆さんの努力が積み重ねられることで、充実した学校生活になるよう願って二学期始業式の式辞とします。



【始業式での校歌斉唱の一コマ】